

この教材見本は、実際の1カ月分の教材よりも回数・ページ数が少ないダイジェスト版です。

※実際の教材の1カ月あたりの学習量は、1回30～60分×4回です。

この教材見本は1カ月分の一部を抜粋して掲載しています。

下記の黒字が今回の掲載回です。

※テキストスタイル、進学クラスの教材見本です。

入試特訓 地理・歴史4

- 1 徹底整理 南北アメリカの国々
- 2 徹底整理 安土桃山時代～江戸時代前半
- 3 つまづき克服 世界の歴史
- 4 添削問題
添削問題 解答解説

3

入試特訓 地理・歴史4

つまずき克服 世界の歴史

30分

つまずき克服レクチャー

今回の克服テーマ 世界の歴史

合格への一手！

外国の歴史は年表と地図の活用が吉！

中学社会の歴史的分野では、ヨーロッパ・中国をはじめとする外国の歴史も学習します。「日本の歴史に比べてなじみが薄いので苦手！」という人は、地図や年表を活用した学習方法を取り入れ、苦手意識を克服しておきましょう。

克服ポイント

POINT ① 世界と日本を結びつけて覚える。

外国での出来事がいつごろ起こったのかを無理なく覚えるには、日本との関連を意識するとよいでしょう。知識がしっかり定着している日本の歴史の事項から連想することができて、思い出すのが簡単になります。

日本と外国のかかわりを整理して、年表にまとめてみるのもよい方法です。教科書の年表などを見ながら簡単なオリジナル年表を作成し、学習しながらこまめに参照するようにすると、視覚的にも印象に残ります。

○年表の例：安土桃山時代～江戸時代初期の日本と世界

日本の出来事	世界の出来事
1543 鉄砲伝来	1517 ルターの宗教改革始まる 1534 イエズス会結成 1541 カルバンの宗教改革始まる
1549 キリスト教伝来 →宣教師の来日あい次ぐ	1581 オランダが独立を宣言
1582 天正遣欧少年使節出発(～1590年帰国)	1600 イギリス東インド会社設立 1602 オランダ東インド会社設立
1590 豊臣秀吉の全国統一 1603 江戸幕府の成立	～東南アジアに日本町が形成～
1616 ヨーロッパ船の来航を長崎と平戸に限定	1616 清が成立
1623 イギリス商館閉鎖 1624 スペイン船の来航禁止 1641 オランダ商館を長崎の出島に移転	日本はヨーロッパの国々との関係が薄くなる。

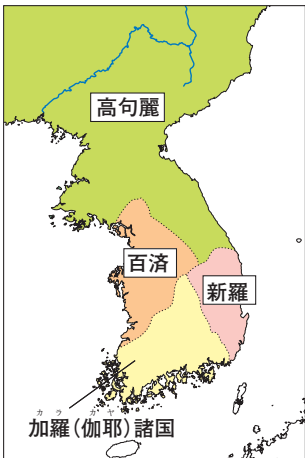
POINT ② 中国と朝鮮は王朝・国の順番も覚える。

古くから日本とのかかわりが深かった中国と朝鮮は、主な王朝や国の名を順番にあげられるようにしておきましょう。「親魏倭王」「遣隋使」「日明貿易」などの用語に含まれる王朝・国の名は、中国史を日本史と関連付けて覚えるさいの重要なカギになります。

○中国の主な王朝・国

王朝・国	時期	とくに覚えておきたいことがら
殷	紀元前16世紀ごろ ～紀元前11世紀ごろ	<ul style="list-style-type: none"> 黄河流域に成立し、青銅器文化が発達。 のちの漢字のもとになる甲骨文字を使用。
周	紀元前11世紀ごろ ～紀元前256年	<ul style="list-style-type: none"> 後期には各地に小国が分立する春秋・戦国時代となる。
秦	紀元前8世紀ごろ ～紀元前206年	<ul style="list-style-type: none"> 秦の始皇帝が紀元前221年に中国を統一。 北方の遊牧民族の侵入を防止するため、万里の長城を築く。
漢	紀元前202年 ～紀元220年 (一時中断あり)	<ul style="list-style-type: none"> 前漢と後漢の2期に分かれる。 使者を派遣してきた倭の奴国の王に、後漢の皇帝が印を授ける。
魏	220～265年	<ul style="list-style-type: none"> 三国(魏・呉・蜀)の1つ。 239年、使者を派遣してきた邪馬台国の卑弥呼に「親魏倭王」の称号を授ける。
隋	581～618年	<ul style="list-style-type: none"> 589年に中国を統一したが、短命に終わる。 飛鳥時代の日本から遣隋使が派遣される。
唐	618～907年	<ul style="list-style-type: none"> 都は長安。国際色豊かな貴族文化が栄える。 律令を整備する。 日本から遣唐使が派遣される。
宋	960～1279年 (または1276年)	<ul style="list-style-type: none"> 北宋と南宋の2期に分かれる。 日本とは平清盛の時代に日宋貿易が盛んになる。
元	1271～1368年	<ul style="list-style-type: none"> モンゴル帝国の5代皇帝フビライ=ハンが国号を元と改め、中国全土を支配。 2度にわたって日本に侵攻(元寇)。
明	1368～1644年	<ul style="list-style-type: none"> 日本の室町幕府と勘合貿易(日明貿易)を行う。
清	1616～1912年	<ul style="list-style-type: none"> 北方民族である満州人の王朝。 19世紀にはイギリスとのアヘン戦争に敗れるなど、諸外国の圧迫を受ける。

○朝鮮の主な王朝・国

<p>統一以前</p> 	<p>高句麗</p> <ul style="list-style-type: none"> 紀元前1世紀ごろ中国東北部に成立、のち朝鮮半島北部を支配。 →高句麗滅亡後に成立した渤海^{ぼっかい}は日本と盛んに交流。
	<p>新羅</p> <ul style="list-style-type: none"> 4世紀半ば、朝鮮半島南東部に成立。
	<p>百濟</p> <ul style="list-style-type: none"> 4世紀半ば、朝鮮半島南西部に成立。 6世紀、日本に仏教を伝える。
<p>新羅</p>	<ul style="list-style-type: none"> 7世紀後半、高句麗・百濟を滅ぼして朝鮮半島を統一。
<p>高麗</p>	<ul style="list-style-type: none"> 10世紀前半に成立。 13世紀中ごろ元に服属し、元寇に協力させられる。
<p>朝鮮国 (朝鮮王朝／朝鮮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 14世紀末に成立。 15世紀中ごろに朝鮮固有の文字であるハングルを制定。 1590年代、日本の豊臣秀吉の侵略を受ける。 江戸幕府に朝鮮通信使（通信使）を派遣。 1910年、日本に併合される。

POINT ③ 地図を最大限に活用する。

「ナイル川」「長安」「喜望峰」などの地名が出てきたら、そのつど地図を見て位置を確認するようにしましょう。古い時代に関する内容の場合は、その場所に現在は何という国があるのかも合わせて確認すると、さらなるレベルアップにつながります。



文明・河川の位置を覚えたら、地図帳で現在の国名も合わせて確認。

克服ポイントはしっかり理解できましたか？ 次の●**つまずき例題**を解いてみて、わからないところがあれば、下の●**つまずき克服**を読んで解決しましょう。

●つまずき例題

日本で大和政権が成立するよりも前に起こった出来事についての説明として適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア チグリス川・ユーフラテス川の流域におこったメソポタミア文明では、くさび形文字や太陰暦が用いられた。
- イ イタリア半島の都市国家であったローマは、西方に勢力を伸ばし、ギリシャの諸ポリスを支配下に置いた。
- ウ 漢を滅ぼした秦の始皇帝は、北方からの遊牧民族が侵入するのを防ぐため、万里の長城を築いた。
- エ 黄河流域の長安を都とする隋が中国を統一した。

(Z会オリジナル問題)

●つまずき克服

ア・イについては、「チグリス川・ユーフラテス川」「ローマ」「ギリシャ」を地図でも確認しておきましょう。 → **POINT ③**

ウについては、「漢」と「秦」の前後関係が正しいかどうかに着眼する必要があります。

→ **POINT ②**

エについては、隋による中国の統一が大和政権の成立より前かどうか、遣隋使なども想起しつつ確認しましょう。 → **POINT ①**・**POINT ②**

解答

記号 ア

解説

「日本で大和政権が成立するよりも前」とあることに注意しましょう。大和政権が成立したのは3世紀後半～4世紀のことなので、選択肢の文に誤りがないだけでなく、時期が合っているかもチェックする必要があります。

- ア (正) 紀元前3000年ごろ、現在のイラクを中心とする地域におこったメソポタミア文明に関する正しい説明となっています。
- イ (誤) 紀元前3世紀にイタリア半島を統一したローマは、東西に勢力を伸ばして地中海世界全域を支配下に置きました。ギリシャはローマから見て東方に位置しています。
- ウ (誤) 紀元前3世紀末、秦が滅びたのち、漢が成立しました。
- エ (誤) 隋は6世紀後半に成立し、まもなく中国を統一しました。これは日本における大和政権の成立よりも後の出来事です。

克服のための実戦演習 入試ではこう出る！

克服ポイントがつかめたら、次の問題に挑戦してみましょう。まずは実力で解き、**解答**を見て丸つけをしてから**解説**に目を通してください。**解説**には今回の克服ポイントを具体的に示しています。

1 【新潟県入試問題（改）】

社会科の授業で研究発表をするため、ある班では、我が国のきまりについて、調べ学習を行い、調べたことを表にまとめた。この表を見て、下の(1)～(5)の問いに答えなさい。

時代	調べたこと
飛鳥時代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聖徳太子は、仏教や ^a 儒教の考え方を取り入れた <input type="text" value="B"/> を定め、役人の心構えを示した。 ・ ^b 唐のきまりにならった大宝律令が定められ、新しい国家のしくみが整った。
<input type="text" value="A"/> 時代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3代執権北条泰時のときに定められた御成敗式目は、武士の社会の慣習に基づいてつくられ、裁判を公平に行うための基準となった。
室町時代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戦国大名は、^c 下剋上を防いで領国の支配を行うため、独自のきまりである <input type="text" value="C"/> を定めて、武士や農民の行動をとりしめた。
江戸時代	<ul style="list-style-type: none"> ア 外国の船がひんぱんに現れるようになり、異国（外国）船打払令が出された。 イ スペイン船に続いて、ポルトガル船の来航が禁止された。 ウ 幕府の許可なく城を修理することを禁じた武家諸法度が定められた。 エ 裁判の基準として、公事方御定書が定められた。

- (1) に当てはまる時代の名称を書きなさい。
[]
- (2) , に当てはまる用語を、それぞれ書きなさい。
B [] C []
- (3) 下線部分 a について説明した文として、最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。
- ア シャカは、心の迷いを取りさえすれば、この世の苦しみからのがれられると説いた。
- イ イエスは、神の前ではみな平等で、神を信じる者はだれでも救われると説いた。
- ウ ムハンマドは、唯一の神アッラーの前ではみな平等であると説いた。
- エ 孔子は、自分の行いを正すことが、国を治めるもとであると説いた。
- []

2 【富山県入試問題（改）】

次の表は、7世紀から16世紀における世界のできごとと日本のできごとを、まとめたものである。これを見て、あとの問いに答えなさい。

世界のできごと	日本のできごと
<p><7世紀> 中国で隋にかわった王朝が大帝国を築き、新羅と結び朝鮮半島にも進出した。</p> <p><8～10世紀> [A] 中国大陸では、<input type="text" value="あ"/></p> <p><13世紀> モンゴル帝国のフビライが、都を大都（北京）に移し、国号を元と定めた。</p> <p><14世紀> 漢民族によって明が建国された。</p> <p><15～16世紀> [B] ヨーロッパ人が、直接アジアへ到達する航路を開き、アジアに進出した。</p>	<p><7～8世紀> [C] 天皇や貴族たちが、律令国家の建設を進めた。</p> <p><9～12世紀> [D] 貴族たちを中心に、国風文化が生み出された。</p> <p><13世紀> [E] 元軍が二度襲来した。（元寇）</p> <p><15世紀> [F] 室町幕府の第3代将軍であった<input type="text" value="い"/> が、明と勘合を用いた貿易をはじめた。</p> <p><16世紀> [G] 戦国大名の中には南蛮貿易を行う者もあらわれた。</p>

(1) [A]について、に入る適切な文を、次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

- ア 清が成立し支配領域を広げた。
- イ 漢が領土を広げ、西方との交通路も開かれた。
- ウ 秦が中国を統一し、政治のしくみを整えた。
- エ 唐の国内が乱れ、勢力が急速に衰えていった。

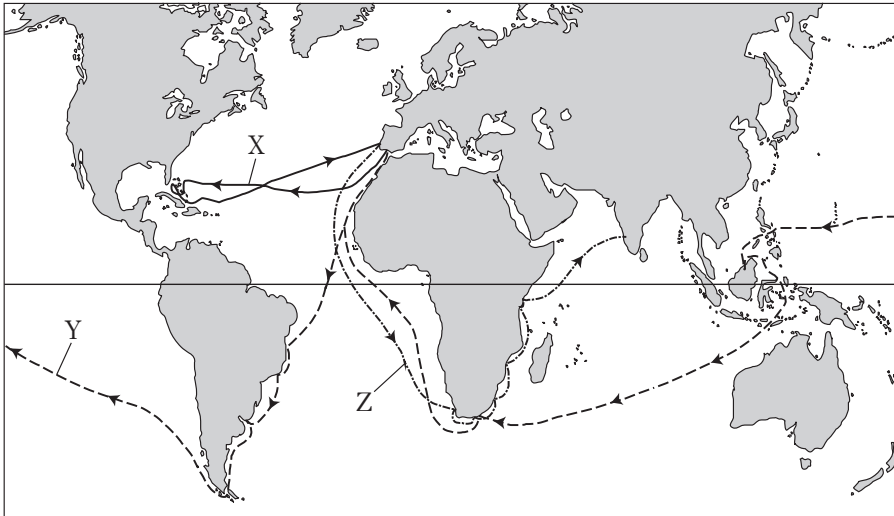
{ }

(2) [B]について、同じ時期のヨーロッパの国々の様子について、適切な説明を次のア～エから2つ選び、記号を書きなさい。

- ア フランスでは、人民主権（国民主権の考え）などをうたう人権宣言が発表された。
- イ ドイツでは、ルターがカトリック教会のあり方を批判し、改革運動を進めた。
- ウ イギリスでは、蒸気機関が機械の動力として使われるようになり、鉄道による輸送が始まった。
- エ スペインでは、国王の援助を受けたコロンブスが、アメリカ大陸に近い島に到達した。

{ }

- 3 次の地図は、日本が戦国時代であったころに行われた探検航海の航路を示したものです。コロンブス、バスコ=ダ=ガマ、マゼラン船隊の航路は地図中のX～Zのどれですか。下のア～カの中から正しい組み合わせを1つ選び、記号で答えなさい。



- | | | | |
|---|---------|------------|----------|
| ア | コロンブス：X | バスコ=ダ=ガマ：Y | マゼラン船隊：Z |
| イ | コロンブス：X | バスコ=ダ=ガマ：Z | マゼラン船隊：Y |
| ウ | コロンブス：Y | バスコ=ダ=ガマ：X | マゼラン船隊：Z |
| エ | コロンブス：Y | バスコ=ダ=ガマ：Z | マゼラン船隊：X |
| オ | コロンブス：Z | バスコ=ダ=ガマ：X | マゼラン船隊：Y |
| カ | コロンブス：Z | バスコ=ダ=ガマ：Y | マゼラン船隊：X |

{ }
(Z会オリジナル問題)

克服のための実戦演習 解答・解説

1

解答

- (1) 鎌倉 (2) B—十七条の憲法 C—分国法
 (3) エ (4) ア (5) ウ→イ→エ→ア

解説

- (1) 北条泰時によって御成敗式目が制定されたのは、**鎌倉時代**の1232年のことです。
- (2) B 推古天皇の摂政をつとめた聖徳太子は、天皇を中心とした国づくりをめざし、7世紀初めに冠位十二階・**十七条の憲法**を相次いで制定したとされています。十七条の憲法には、人の和を大切にすること、仏教をあつく敬うこと、天皇に従うべきことなど、役人が守るべき心がまえが示されています。
- C 戦国大名が領国内の家臣や農民を統制するため独自に定めたきまりを、まとめて**分国法**といいます。
- (3) 儒教は、春秋・戦国時代の紀元前6～紀元前5世紀に活躍した**孔子**の教えに基づく中国古来の思想です。孔子は、人々が行いを正しくすれば国がよくなると考え、親子・兄弟などの秩序を大切にし、思いやりの心などの道徳を中心とする政治を行うべきであると説きました。なお、アのシャカは仏教、ウのムハンマドはイスラム教を開いた人物であり、イのイエスの教えはキリスト教の基礎となりました。
- (4) X 中国東北部から朝鮮半島北部にかけての地域を支配していた高句麗は、唐・新羅の連合軍によって7世紀後半に滅ぼされました。その後、この地域には**渤海**^{ぼっかい}（渤海国；7～10世紀）が成立し、唐の制度などを取り入れ、日本とも盛んに通交しました。
- Y 7世紀後半、唐と結んだ**新羅**（4～10世紀）は百済・高句麗をあい次いで滅ぼし、さらに唐の勢力を退けて朝鮮半島を統一しました。
- (5) ア～エの出来事を年代順に並べると次のようになります。
- 1615年、**武家諸法度**が定められる（ウ）
 - 1639年、**ポルトガル船の来航が禁止**される（イ）
 - 1742年、**公事方御定書**が定められる（エ）
 - 1825年、**異国船打払令**が出される（ア）

◀つまずき克服

8世紀の東アジアの情勢についての問題です。日本が奈良時代であったころ、中国では、朝鮮半島では…？と、同時代の他の地域について地図や年表を見ながら視野を広げていくとよいでしょう。

2

解答

- (1) エ (2) イ・エ (3) ウ→ア→イ (4) イ
 (5) イ・エ (6) 足利義満 (7) 銀

解説

(1) 7世紀前半に成立した唐は強大な勢力を誇りました。しかし、8世紀中ごろから政治が不安定な状態となり、9世紀後半に急速に勢力が衰えました。唐の混乱や衰退が明らかになってきたため、日本では菅原道真の提案を受けて、894年に遣唐使の停止が決まりました。

ア 清が成立したのは17世紀前半のことです。

イ 漢は紀元前202年に成立しました。

ウ 秦の始皇帝は紀元前221年に中国を統一しました。

(2) ア (誤) 人権宣言が発表されたのは18世紀のことです。フランス革命において、平民の代表により結成された国民議会で人権宣言が決議され(1789年)、人間の自由と平等、圧政への抵抗権、国民主権などの民主主義の原則が明らかにされました。

イ (正) ドイツのルターは、カトリック教会による免罪符の販売を批判し、「信仰のよりどころは聖書だけである」として、1517年に宗教改革を開始しました。

ウ (誤) イギリスでは18世紀に産業革命が始まり、機械の動力として蒸気機関が使われるようになりました。さらに19世紀には蒸気機関車が実用化され、鉄道による輸送が諸地域に広がりました。

エ (正) スペイン女王の援助を受けたコロンブスは、大西洋を横断して1492年にアメリカ大陸付近の西インド諸島に到達しました。

(3) ア～ウの出来事を年代順に並べると次のようになります。

- 645年、中大兄皇子が中臣鎌足らとともに蘇我氏を倒し、**大化の改新**とよばれる政治改革を開始(ウ)
- **壬申の乱**(672年)に勝った大海人皇子(天智天皇の弟)が即位し(天武天皇)、天皇を中心とする政治のしくみづくりを進める(ア)
- 710年、唐の都である長安にならって、奈良に**平城京**がつくられる(イ)

つまずき克服

清の成立した1616年当時の日本は江戸時代、秦が中国を統一した紀元前221年当時の日本は弥生時代でした。また、紀元前後の日本のようすが、『漢書』地理志などの中国の歴史書にえがかれていることも思い出しましょう。

- (4) 国風文化が栄えた10世紀初め、『古今和歌集』が編纂^{へんさん}されました。アの『古事記』は奈良時代、ウの『古事記伝』とエの『解体新書』は江戸時代後期の書物です。
- (5) 13世紀後半の日本では、2度にわたる元軍の襲来で、御家人は出費がかさんでいましたが、鎌倉幕府からは十分な恩賞ができませんでした。また、このころには分割相続のくり返しによって領地が少なくなり、生活が苦しくなっていました(エ)。そんな御家人を救うため、1297年、鎌倉幕府は永仁の徳政令を出しましたが、大きな効果は上がりませんでした(イ)。
- ア 応仁の乱は室町時代末期の1467～77年の出来事です。
- ウ 百姓一揆は、江戸時代の農民が領主に対して起こしました。

日本の出来事	中国の出来事
1192 源頼朝が征夷大將軍に就任	1206 チンギス=ハンがモンゴル帝国を建国
1221 承久の乱	
1232 御成敗式目が制定される ～分割相続により、御家人の領地が少なくなっていく～	
1274 文永の役 1281 弘安の役	1271 フビライ=ハンが国号を元とする 1279 元が中国を統一
～御家人の困窮が進む～ 1297 永仁の徳政令 ～御家人の不満が高まる～ 1333 鎌倉幕府が滅亡	元寇が幕府滅亡のきっかけをつくったともいえる。

鎌倉時代の日本と中国

つまずき克服

問題で出されている鎌倉時代の日本と中国の出来事を年表にまとめ、関係性をつかみましょう。

- (6) 明が倭寇の取り締まりを求めてきたため、15世紀初め、室町幕府の足利義満は、明との国交を正式に開くとともに、勘合貿易を開始しました。
- (7) 16世紀中ごろ以降には日本にもポルトガル人やスペイン人などがやってくるようになり、南蛮人とよばれました。彼らとの間で盛んに行われた南蛮貿易では、日本から銀や刀剣・工芸品などが輸出されました。一方、日本の主な輸入品は、中国の生糸や絹織物のほか、鉄砲・火薬・毛織物・ガラス製品などでした。

3

解答

イ

解説

国王を頂点とする中央集権国家をいち早く形成していたスペインやポルトガルは、15世紀以降、新航路の開拓を積極的に進めました。この時期を大航海時代といいます。

コロンブスの航路は地図中のXです。イタリアのジェノバ出身のコロンブスは、スペイン女王の援助で航海に出発し、西まわりでインドをめざしました。彼は、西インド諸島のサンサルバドル島に到着し、この地がインドであると信じました。

バスコ=ダ=ガマの航路は地図中のZです。ポルトガル人のバスコ=ダ=ガマは、ポルトガル国王の命令を受け、1497年にインドをめざして航海に出発しました。彼は、アフリカ大陸の西岸に沿って南下し、南端部にある喜望峰をまわって1498年にインド西岸のカリカットに到達しました。

マゼラン船隊の航路は地図中のYです。ポルトガル人のマゼランは、スペイン国王の支援を受け、世界一周をめざして1519年に航海に出発しました。南アメリカ大陸の南をまわって太平洋に出たマゼランは現在のフィリピンに到達しましたが、この地の住民の抗争に介入してマゼラン自身は殺されました。その後、航海を続けた彼の部下が1522年に帰国して世界一周が成功し、地球が球形であることが証明されました。

◀つまずき克服

新航路の開拓で先行していたポルトガルが東まわりでアジアに向かおうとしたのに対抗し、スペインは西まわりの航路を開拓しようとした。

4

入試特訓 地理・歴史 4

添削問題 解答解説

2

日本の世界遺産について記した次のカードを見て、下の問に答えなさい。（配点 25）

A

栃木県の日光東照宮は、江戸幕府を開いた徳川家康をまつるため、2代将軍の徳川秀忠および3代将軍の徳川家光によって建てられた。“見ざる・いわざる・聞かざる”の三猿をはじめとする多くの彫刻がある。

B

沖縄島には、かつてこの地に栄えた（あ）王国の時代のグスク（城・城砦）の遺跡が数多く残っている。この王国は、中国・東南アジア・日本を結ぶ地点に位置しており、盛んに貿易を行った。

C

兵庫県にある姫路城は、安土桃山時代に豊臣秀吉が一時本拠地としたことのある城で、江戸時代初めに池田輝政により完成された。高くそびえる（い）を中心とする主要な建物が現存しており、“白鷺城”の愛称でも親しまれている。

D

島根県の（う）銀山は、16～17世紀に全盛期を迎えた。世界規模の銀の需要増大を背景に、この銀山から産出する銀が大量に海外に輸出され、ポルトガルをはじめとするヨーロッパ諸国にもその名が広く知られることとなった。

- (1) カードAに関連して、「江戸幕府」の成立で社会が安定する中で発展した三都の1つに“天下の台所”とよばれた都市があります。そのようによばれた理由を、都市の名にも触れつつ簡単に説明しなさい。（6点）

⇒添削問題の後の **論述問題・解答のルール** を参照

- (2) 文中の（あ）に入れるのに最も適当な語句を書きなさい。（5点）
- (3) 文中の（い）に入れるのに最も適当な語句を書きなさい。（5点）
- (4) 文中の（う）に入れるのに最も適当な語句を書きなさい。（5点）
- (5) カードDに関連して、「16～17世紀」に起こった出来事として適当でないものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。（4点）
- | | |
|-----------------|----------------|
| ア イエズスの結成 | イ オランダ商館の出島移転 |
| ウ ルターによる宗教改革の開始 | エ コロンブスのアメリカ到達 |

2

解答

- (1) 大阪には諸藩の蔵屋敷が置かれ、全国から米や特産品が集まって、商業や金融業の中心地となったため。
 (2) 琉球 (3) 天守閣 (4) 石見 (5) 工

解説

- (1) **✓ 論述問題をチェック!**

【問】 カードAに関連して、「江戸幕府」の成立で社会が安定する中で発展した三都の1つに“天下の台所”とよばれた都市があります。そのようによばれた理由を、都市の名にも触れつつ簡単に説明しなさい。

【解答】 都市の名を必ず押さえる。

大阪には このキーワードが必須
 諸藩の 蔵屋敷 が置かれ、全国から米や特産品が集まって、
 商業や金融業の中心地となった ため。

理由の核はココ!

理由を説明するさいは文末を「～ため。」「～から。」などとする。

要因

江戸時代の大阪には、諸藩の蔵屋敷が置かれ、全国から年貢米や特産品が集まるようになりました。こうして全国の商業や金融業の中心地となったことから、大阪は“天下の台所”とよばれました。

- (2) 15世紀前半、3つに分かれていた沖縄島が統一され、**琉球王国**が成立しました。その都であった^{しゅり}首里などに数多く築かれたグスク（城・城砦）の遺跡は、世界遺産に登録されています。
- (3) 安土桃山時代になると、けわしい山の上などに築かれていた従来の山城に代わり、交通の便利な平地に城が建てられるようになりました。安土桃山時代から江戸時代にかけて築かれた城は、高くそびえる**天守閣**や巨大な石垣などを備えていることが特色としてあげられます。

✓ こもチェック

大阪には西廻り航路などによって東北地方や北陸地方からも物資が集まりました。

(4) 16～17世紀の日本では、技術の向上に伴って鉱山の開発が進みました。金では佐渡金山（新潟県）、銀では生野銀山（兵庫^{いづのぎんざん}県）や石見銀山（島根^{いわみぎんざん}県）、銅では別子銅山（愛媛^{べっしどうざん}県）や足尾銅山（栃木県）が主な鉱山としてあげられます。このうち石見銀山は、大航海時代の国際取引の中心であった銀を大量に産出する、当時の世界で最大級の銀山でした。

(5) エの**コロンブス**がアメリカに到達したのは**1492年**なので、15世紀末にあたります。以後、南北アメリカ大陸にはヨーロッパ人の征服者が次々に侵入し、各地を植民地化していきました。

残るア～ウは、いずれも16～17世紀に起こった出来事です。

ア イエズス会は宗教改革に対抗するため、1534年に結成されました。1549年に日本にキリスト教を伝えたフランシスコ=ザビエルは、結成の中心となったメンバーの1人です。

イ オランダ商館は1609年に平戸（長崎県）に開かれたのち、1641年に出島（長崎県）に移されました。

ウ ドイツのルターによって宗教改革が開始されたのは、1517年のことです。

◀ **プラスα**

コロンブスが最初に到達したのは、西インド諸島のサンサルバドル島で、現在はバハマという国の領土です。

日本での主な出来事	ヨーロッパ関連の主な出来事
	1517年 ルターが宗教改革を開始(ウ)
	1519年 マゼラン船隊が世界一周に出発(～1522年)
	1534年 イエズス会結成(ア) →フランシスコ=ザビエルらが海外布教を行う
1543年 種子島に鉄砲が伝来	
1549年 キリスト教が伝来	
1582年 天正遣欧少年使節が出発	1581年 オランダが独立を宣言
1587年 豊臣秀吉が宣教師を国外追放	1602年 オランダ東インド会社設立
1635年 日本人の海外渡航・帰国を禁止	
1639年 ポルトガル船の来航を禁止	
1641年 オランダ商館を出島に移す(イ)	

16～17世紀の日本とヨーロッパ